

第2回 横浜市神奈川区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会 議事録	
日 時	令和7年4月9日（水） 午後1時30分から4時10分まで
開 催 場 所	神奈川区役所地下1階 機能訓練室・研究室
出 席 者	【選定委員会委員】 委員長 豊田 宗裕（聖徳大学心理・福祉学部社会福祉学科教授） 委員 秋元 治（神奈川区シニアクラブ連合会 副会長） 友井 恵子（神奈川区民生委員・児童委員協議会 副会長） 奈良 公美（神奈川区保健活動推進委員会 地区会長） 北川 有紀（ほどがや市民活動センターアワーズ センター長） 東田 信子（神奈川区地域子育て支援拠点「かなーちえ」 施設長） 穂坂 光紀（税理士） 吉見 江利（神奈川区多文化共生の会 副理事長） 【事務局】 神奈川区福祉保健センター長 伊倉 久美子 神奈川区福祉保健課長 栗山 潤一郎 神奈川区福祉保健課事業企画担当係長 野村 拓 神奈川区福祉保健課事業企画担当 糸山 幸代、赤尾 由季
欠 席 者	なし
開 催 形 態	一部非公開（応募団体の面接審査、指定管理者の候補者（以下、「指定候補者」という。）及び指定候補者を指定管理者として指定できない場合に指定候補者に代わって指定候補者となる者（以下「次点候補者」という。）の選定に関する審議について非公開。なお応募団体の面接及び質疑応答は、面接審査を受けている団体以外の応募団体を除き公開）（傍聴者 なし）
議 題	1 事前確認事項 2 応募団体の面接審査 （1）応募団体の面接審査 （2）本市重要政策を踏まえた応募団体の取組状況、前期実績報告書、財務状況評価の説明 3 指定候補者の選定、講評
決 定 事 項	指定管理者の候補者として、次のとおり、横浜市神奈川区長に報告することとする。 1 横浜市菅田地域ケアプラザの指定候補者 指定候補者：社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会 2 横浜市新子安地域ケアプラザの指定候補者 指定候補者：社会福祉法人横浜市福祉サービス協会

	3 横浜市片倉三枚地域ケアプラザの指定候補者 指定候補者：社会福祉法人若竹大寿会
議 事	1 事前確認事項 事務局から、公募の結果3団体から応募書類の提出があった旨を報告するとともに、次の3点について確認した。 ○委員会の公開・非公開 応募団体審査、指定候補者及び次点候補者の選定に関する審議について非公開とすることを確認。(第1回委員会で審議済み) ※なお、応募団体の面接(プレゼンテーション及びヒアリング)は、面接審査を受けている団体以外の応募団体を除き公開。 ○面接審査の進め方及び質問項目の確認 (事務局) ・面接審査の全体の流れ、質疑応答の流れ、最終審査の流れについて説明。 ・1施設に対して1団体のみの応募となっているため、最低制限基準に満たない場合は、再選定を行う旨を再確認した。 ○応募団体の資格要件等について (事務局) ・資格要件を満たすこと、欠格事項に該当しないことを報告。 ・欠格事項のうち、「暴力団又は暴力団経営支配人等ではないこと」に関して、神奈川県警に照会した結果、該当しないとの回答を受けた旨や市税納付状況等の確認を行った結果、資格要件を満たしている旨を報告。 2 応募団体の面接審査 (1) 本市重要施策を踏まえた応募団体の取組状況、前期実績報告書、財務状況評価の説明 事務局より本市重要施策を踏まえた応募団体の取組状況について説明。 事務局より前期実績報告書について説明。 穂坂委員より財務分析結果報告書について説明。 (2) 面接審査 ア 横浜市菅田地域ケアプラザ (ア) プレゼンテーション 団体から、団体の概要、事業計画等について説明 (イ) 主な質疑応答

(委員) 第5期での取組の特色は。

(団体) 地域みなさんとともに頼られる地域ケアプラザを目指して、地域の様々な施設のハブとなるよう取り組んでいきたい。

イ 横浜市新子安地域ケアプラザ

(ア) プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

(イ) 主な質疑応答

(委員) 障害研修など支援が進んでいると感じる。かながわ支え愛プランとともに発展してほしいと期待している。

(団体) それぞれの地区の魅力や強みが活かせるように、地域福祉保健計画の推進に助力していきたい。

ウ 横浜市片倉三枚地域ケアプラザ

(ア) プレゼンテーション

団体から、団体の概要、事業計画等について説明

(イ) 主な質疑応答

(委員) ICTを居宅介護支援への導入・活用することのメリットについて

(団体) 議事録の作成等で業務効率化できていると思っている。空いた時間をサービスに充てることで利用者へのメリットがあると思われる。

3 指定候補者及び次点候補者の選定、講評

応募者から提出された応募書類及び面接審査等をもとに評価を行い、各委員の評価結果を集計する。

(1) 横浜市菅田地域ケアプラザ

	応募団体	評価得点／満点	最低制限基準 得点／基準点
指定候補者	社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会	1,606／2,010 点	1,525／1,098 点
次点候補者	なし		

(審査講評) 指定候補者に選定した社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会については、済生会としての組織が全国規模で巨大であり、地域ケアプラザ関連事業のみを評価できない前提を踏まえ、財務状況は、問題はありません。各職員の在席歴が長く、地域に根差した施設運営を行っていることが評価できます。これまで築き上げてきた地域との信頼関係を活かし、丁寧な地区支援に取り組んでいます。

<